

研究委員会企画シンポジウム

教育実践における心理学者の役割

【企画趣旨】

日本教育心理学会会員の学校教育現場への貢献内容は、様々である。その貢献内容は、個人の教育実践のとらえ方や研究スタイルによって大きく異なり、それに対応して、学校教育への貢献の意義は異なっている。昨年に引き続き、本シンポジウムでは、学校教育現場との関わりが多い3人のシンポジストに、学校教育現場においてどのような立場で研究をしているのか、具体的にどのような提案を行っているのか、そして、どのような反響があるのかを紹介してもらう。本学会による学校教育現場における研究スタイル及び貢献のモデルを示すことで、学会員の学校教育における研究能力の向上を目的とする。